

**第105回新生ふくしま復興推進本部会議**  
**第22回福島イノベーション・コースト構想推進本部会議 合同会議 議事録**

- 日時：令和3年4月20日（火）16：00～16：05
- 場所：危機管理センター災害対策本部会議室（北庁舎2階）

**【鈴木副知事】**

ただ今から、新生ふくしま復興推進本部会議、福島イノベーション・コースト構想推進本部会議の合同会議を始めます。

早速、議題「福島復興再生特別措置法に基づく税制に関する計画について」、企画調整部長。

**【企画調整部長】**

資料1-1を御覧ください。

令和2年6月に改正された「福島復興再生特別措置法」におきまして、風評対策に係る課税の特例、いわゆる風評税制及び福島イノベーション・コースト構想の推進に係る課税の特例、いわゆるイノベ税制が規定されました。

これらの特例の運用に当たっては、「特定事業活動振興計画」及び「新産業創出等推進事業促進計画」を作成し、国へ提出し、受理されることが効果発現要件となっております。いずれの計画も、今年9日に総理大臣の認定を受けました「福島復興再生計画」に即して作成する必要があります。

また、避難解除区域等への企業の立地を支援するための税制、いわゆる企業立地促進税制に関する既存の「企業立地促進計画」につきましても、福島特措法の改正にあわせて、本文の所要の修正等を行います。

資料1-2を御覧ください。福島特措法に基づく3つの税制に関する計画の適用対象地域等をまとめております。

まず、資料左側の風評税制につきましては、県内全域を対象地域とし、農林水産業、宿泊業、飲食業、小売業などの観光関連産業を対象業種としております。

本税制により、本県農林水産物等の販売や観光誘客を促進し、風評の払拭を図ってまいります。

次に、資料中央のイノベ税制につきましては、浜通り地域等15市町村のうち、産業集積の形成及び活性化を図る上で特に有効となる区域を対象地域とし、イノベ構想の重点6分野の取組に資する製造業を始め、情報通信業や農林水産

業などのイノベ関連産業を対象業種としております。

本税制により、浜通り地域等における産業集積の形成及び活性化を促進し、福島イノベーション・コースト構想を更に推進してまいります。

次に、資料右側の企業立地促進税制につきましては、避難解除区域等を対象地域とし、製造業、建設業など幅広い業種を対象としております。

引き続き、本税制により、避難解除区域等の企業立地を促進することにより、同地域の復興・再生を進めてまいります。

3税制とも、事業に係る設備投資や被災者等の雇用を行った際に税額控除等を受けることができます。例えば、イノベ税制において、設備投資として機械装置を取得した場合は、即時償却か15%の税額控除が認められます。雇用については、給与支給額の15%が税額から控除されます。

また、イノベ税制につきましては、開発研究用資産の取得等を行った際にも税額控除等を受けることができます。

資料1-3以降が、各税制の計画の概要、計画本文案でございます。

各計画は、関係市町村に御意見を伺った上で作成しており、先ほど御説明した対象業種などのほか、計画の目標及び期間など、福島特措法に基づく必要事項を記載しております。

本日、計画案を御了解いただけましたら、速やかに国へ提出したいと考えております。

今後とも、関係市町村との連携を密にしながら、3つの税制を最大限活用いただけるよう周知に努め、事業者の取組を後押しすることで、本県の復興・再生を進めてまいります。

#### 【鈴木副知事】

今の説明について何か御意見、御質問等ありますか。なければ、原案のとおり決定することといたします。最後に、知事からお願いします。

#### 【知事】

昨年6月の福島特措法の改正に基づき、先月の基本方針の閣議決定、今日9日の再生計画の認定に続き、ただ今、税制に関する計画を決定し、本県の復興・再生を更に前進させる枠組みが、また一つ形となりました。

震災から10年が経過をし、県民の皆さんの努力と、国内外からの御支援、応援をいただく中で、復興の光は着実に大きくなってきています。

一方、本県においては、根強い風評被害、産業・生業の再生など、原子力災

害を含む複合災害に伴う様々な課題が継続しています。

それに加え、先週は、福島第一原発の処理水の処分に係る政府の基本方針が決定をされました。この結果、また新たな重い課題が私たちの目の前にあります。

こうした状況を乗り越えるためにも、今日決定をした、福島のみに適用される新たな制度等をしっかり活用していくことが極めて重要です。

風評の払拭、福島イノベーション・コースト構想の推進による新たな産業・雇用の創出、企業立地の促進など、復興・再生に向けた取組を、国・市町村・関係団体等と連携をしながら、しっかり進めてください。

**【鈴木副知事】**

以上で、会議を終了します。